



林野庁
東北森林管理局
津軽白神森林生態系
保全センター

平成 29 年 2 月 13 日

No.128

『白神の自然』最後の写真入替え

先日、写真展『白神の自然』の最後の写真入替えをしてみました。今月の題材は白神の四季の風景で、当センターからは合計 20 点を展示しています。皆さんにも現地で生の風景を味わっていただけるよう、全て一般のハイカーが普通に（健脚向きの所もありますが）行ける場所での撮影を心がけました。津軽峠など定番の撮影スポット

でも、構図や時間帯に一ひねり加えていますので、白神の新たな一面としてご堪能いただけるかと思えます。

また、1階“インフォメーションプラザありす”で『キノコの特集』と題して、やはり 20 点のキノコの写真を展示中です。スーパーに出回っている栽培品について、野生ではいかに旨そうに生えているか？をご紹介します。+αとして私が密かによく採る旨



ツキヨタケ（2015.10.6 鯨ヶ沢町一ツ森）

いキノコ・食べられないけど姿形が面白いキノコ等々、撮影日と一言コメントを添えて飾っていますので、採取等の際の参考にしていただければ幸いです。（有本）

日 時：平成 29 年 2 月 26 日（日）まで開催 午前 9 時～午後 7 時

会 場：青森県総合社会教育センター 1 階

アートギャラリー「sha-se」・インフォメーションプラザありす

青森県青森市荒川字藤戸 119-7 TEL 017-739-1252

その他：入場無料

白神山地世界遺産地域科学会の開催

第 14 回白神山地世界遺産地域科学委員会（※1）が、1 月 27 日（金）に弘前市内で開催されました。

この委員会は、関係行政機関や地元市町村で構成している「白神山地世界遺産地域連絡会議」（※2）が主催する会議で、遺産地域やその周辺地域で行っている様々な調査、ニホンジカ対策、遺産地域での入山利用などについて、大学教授ら 8 名の委員の方々に説明し助言を頂くものです。

今回特に重要な議題として、白神山地が世界自然遺産としての価値が保たれているかを把握するために行っている①～④の調査、



科学委員会の様子

- ①気象や地形などの基礎的な環境がどうなっているか
- ②ブナ林が健全な状態に保たれているか
- ③様々な動植物が適切に保護されているか
- ④白神山地の利用者が世界遺産の価値を損なわず、かつ地域振興に役立ち適切に管理されているか

について、その調査項目や内容の評価・見直しの時期となっていたため、これまでの調査結果と助言を参考にして

て、委員の方々に見直し案を説明しました。

連絡会議では、今回の委員会で頂いた助言を参考にして、今年度中に調査内容の見直しを行うことにしています。(森川)

※1 白神山地世界遺産地域科学委員会とは・・・

世界自然遺産に登録された白神山地の自然環境を把握し、科学的なデータに基づいて白神山地の保全管理に必要な助言をする委員会で、学識経験者により構成されていて、白神山地世界遺産地域連絡会議が設置しています。

※2 白神山地世界遺産地域連絡会議とは・・・

関係行政機関と地元市町村の連絡調整の場として設置しており、一体となって遺産地域の適正で円滑な管理を行う事を目的としています。

○構成機関：東北地方環境事務所、東北森林管理局、青森県、青森県教育委員会、秋田県、秋田県教育委員会、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤里町、八峰町、能代市

青森市内で親子木工教室を開催します！

平成29年2月25日(土)、26日(日)の両日は「白神山地ビジターセンターがやって来た in 青森市」が青森県総合社会教育センター全館を使い開催されます。このイベントは青森県西目屋村にある白神山地ビジターセンターと青森市にある県総合社会教育センターが合同主催するもので、自然環境への関心と理解を深めるとともに施設の利用拡大を図るため、白神山地周辺の関係団体による様々な催しが行われますが、当センターではこのイベントに協賛し、3階の第2工作室にて「親子木工教室」を実施します。

当日は臨時駐車場も用意されますので是非会場に足をお運びください。(吉川)

日 時：平成29年2月25日(土)・2月26日(日) 午前9時～午後4時

会 場：青森県総合社会教育センター

青森県青森市荒川字藤戸 119-7 TEL 017-739-1252

〈発行〉林野庁 東北森林管理局 津軽白神森林生態系保全センター

〒038-2754 青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字米町 25-2 電話:0173(72)2931 FAX:0173(72)2932

